

1. 需給見通し

農林水産省は、「砂糖及びでん粉の価格調整に関する法律」（昭和40年法律第109号）により、でん粉に関して適切な価格調整を図るため、半期ごとにでん粉の需給見通しを公表している。9月に公表したでん粉の需給見通しの概要は、次の通り（詳細は2017年10月号参照）。

でん粉の需給見通し

【平成28でん粉年度（見込み）】

需要量：268万2000トン（前年度比0.9%増）

供給量：269万1000トン（同0.04%増）

【平成29でん粉年度（見通し）】

需要量：269万7000トン（同0.6%増）

供給量：270万8000トン（同0.6%増）

表1 でん粉の需給見通し

（単位：千トン）

		27でん粉年度 （実績）	28でん粉年度 （見込み）			29でん粉年度 （見通し）			
		計	10-3月	4-9月	計	10-3月	4-9月	計	
需要	糖化製品	1,754	832	938	1,770	831	952	1,783	
	化工でん粉	336	171	169	340	173	172	345	
	その他（製紙用、ビール用、片栗粉など）	568	277	295	571	274	295	568	
	合計	2,658			2,682			2,697	
供給	前年度繰り越し	42			32			9	
	国産いもでん粉（生産量）	かんしょでん粉	223	190	—	190	223	—	223
		ばれいしょでん粉	35	39	—	39	38	—	38
		調整金 徴収 対象	188	151	—	151	185	—	185
	コーンスターチ	2,273	1,084	1,214	2,298	1,078	1,217	2,295	
	輸入でん粉 （糖化製品、化工でん粉用）	128	68	76	143	73	74	147	
	輸入でん粉（その他用）	7	5	6	11	8	9	17	
	小麦でん粉	17	9	8	17	9	8	17	
	合計	2,690			2,691			2,708	
次年度繰り越し		32			9			11	

資料：農林水産省「でん粉の需給見通しについて」

注1：でん粉年度とは、10月から翌9月まで。

注2：ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

表2 国内産いもでん粉の需給見通し

(単位：千トン)

			29年10月～30年3月 (見通し)			30年4月～9月 (見通し)			29でん粉年度計		
			かんしょ でん粉	ばれいしょ でん粉	上期計	かんしょ でん粉	ばれいしょ でん粉	下期計	かんしょ でん粉	ばれいしょ でん粉	計
需要	交付金 対象 用途	糖化製品	12	15	27	12	15	27	23	30	53
		化工でん粉	2	16	18	1	18	18	3	34	36
		その他	6	22	28	6	22	28	12	44	56
		小計	19	52	72	19	55	73	38	107	145
	その他の用途	0	38	38	0	37	37	0	75	75	
	計	19	91	110	19	92	110	38	182	220	
供給	前期からの繰り越し	4	4	9	23	98	121	4	4	9	
	生産量	38	185	223	0	0	0	38	185	223	
	計	42	189	231	23	98	121	42	189	231	
次期への繰り越し			23	98	121	4	7	11	4	7	11

資料：農林水産省「でん粉の需給見通しについて」

注1：でん粉年度とは、10月から翌9月まで。

注2：ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

注3：交付金対象用途の「その他」について

ばれいしょでん粉は、菓子類、麺類、水産練製品、冷凍調理食品、食肉製品、調味料、板紙（層間接着用）、水産養殖餌料などである。

かんしょでん粉は、菓子類、麺類、水産練製品、冷凍調理食品、食肉製品、建材などである。

注4：交付金対象用途外の「その他の用途」は、片栗粉などである。

2. 輸入動向

【タピオカでん粉の輸入動向】

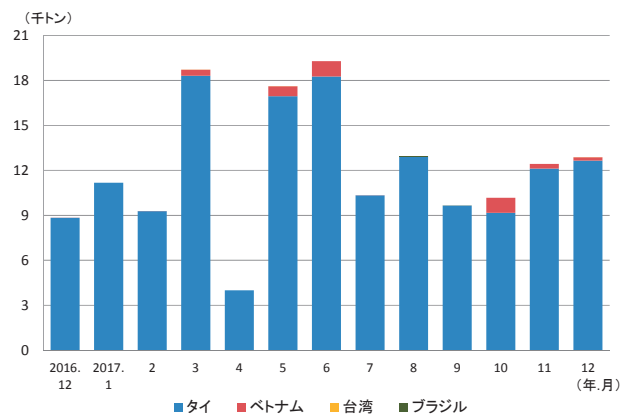
12月の輸入量は前年同月から大幅に増加

財務省「貿易統計」によると、2017年12月のタピオカでん粉の輸入量は、1万2876トン（前年同月比45.6%増、前月比3.6%増）と、前年同月から大幅に増加した（図1）。

輸入先国はタイ、ベトナムおよび台湾の3カ国で、輸入量は次の通りであった。

タイ	1万2652トン
	（前年同月比43.1%増、前月比4.4%増）
ベトナム	223トン
	（同111.5倍、同28.0%減）
台湾	2トン
	（前年同月および前月輸入実績なし）

図1 タピオカでん粉の国別輸入量の推移



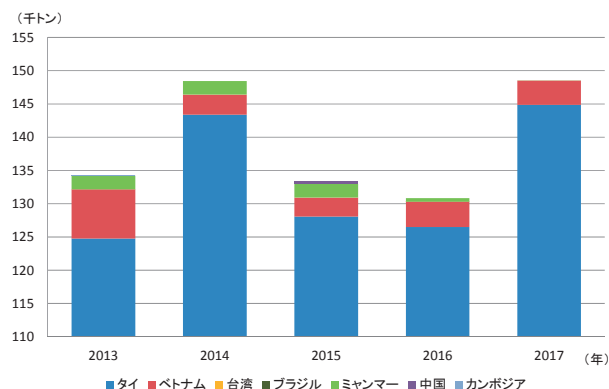
資料：財務省「貿易統計」

注：HSコード1108.14-010、1108.14-020、1108.14-090

2017年1～12月のタピオカでん粉の輸入量は、前年比13.5%増の14万8515トンと2年ぶりに14万トン台を上回り、この5年間（2013～2017年。以下同じ）で最も多い輸入量となった（図2）。国別の輸入量は次の通りであった。

タイ	14万4865トン	（前年比14.5%増）
ベトナム	3635トン	（同4.1%減）
台湾	9トン	（同38.0%減）
ブラジル	6トン	（同17.0%減）

図2 タピオカでん粉の国別輸入量の推移（年別）



資料：財務省「貿易統計」

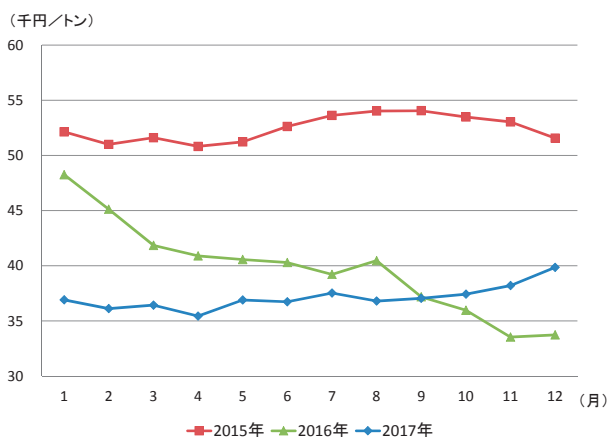
注：HSコード1108.14-010、1108.14-020、1108.14-090

2017年12月の1トン当たりの輸入価格は、3万9853円（前年同月比18.1%高、前月比4.3%高）と、前年同月から大幅に上昇した（図3）。

国別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

タイ	3万9782円
（前年同月比18.1%高、前月比4.2%高）	
ベトナム	4万2975円
（同82.4%安、同8.3%高）	
台湾	16万3712円
（前年同月および前月輸入実績なし）	

図3 タピオカでん粉の月別輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」

注：HSコード1108.14-010、1108.14-020、1108.14-090

【サゴでん粉の輸入動向】

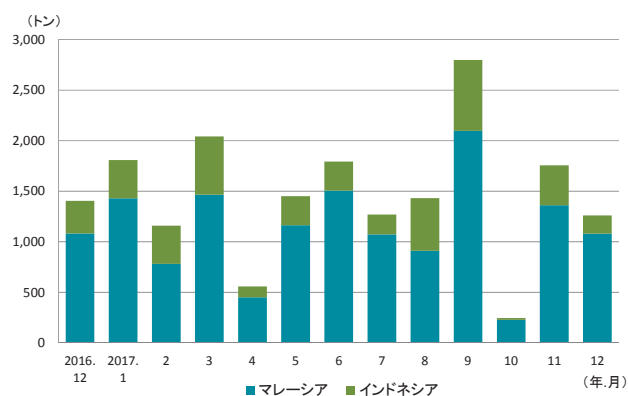
12月の輸入量は前月から大幅に減少

財務省「貿易統計」によると、2017年12月のサゴでん粉の輸入量は、1260トン（前年同月比10.3%減、前月比28.3%減）と、前月から大幅に減少した（図4）。

輸入先国はマレーシアおよびインドネシアで、国別の輸入量は次の通りであった。

マレーシア	1080トン
（前年同月比0.1%減、前月比20.6%減）	
インドネシア	180トン
（同44.4%減、同54.5%減）	

図4 サゴでん粉の国別輸入量の推移



資料：財務省「貿易統計」

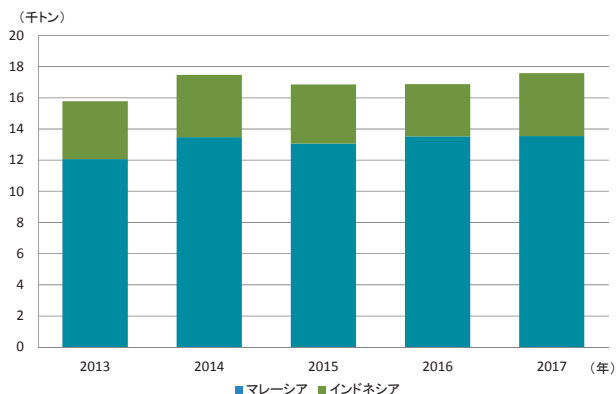
注：HSコード1108.19-011、1108.19-012、1108.19-019

2017年1～12月のサゴでん粉の輸入量は、前年比4.2%増の1万7579トンとなり、この5年間で最も多い輸入量となった（図5）。

国別の輸入量は次の通りであった。

マレーシア	1万3547トン（前年比0.2%増）
インドネシア	4032トン（同20.5%増）

図5 サゴでん粉の国別輸入量の推移（年別）



資料：財務省「貿易統計」

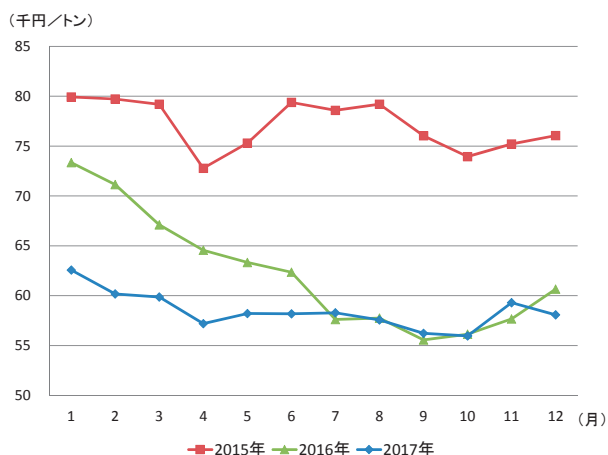
注：HSコード1108.13-011、1108.19-012、1108.19-019

2017年12月の1トン当たりの輸入価格は、5万8088円（前年同月比4.3%安、前月比2.0%安）と、前年同月からやや下落した（図6）。

国別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

マレーシア	5万7965円
	（前年同月比4.0%安、前月比2.2%安）
インドネシア	5万8828円
	（同4.7%安、同0.9%安）

図6 サゴでん粉の月別輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」

注：HSコード1108.13-011、1108.19-012、1108.19-019

【ばれいしょでん粉の輸入動向】

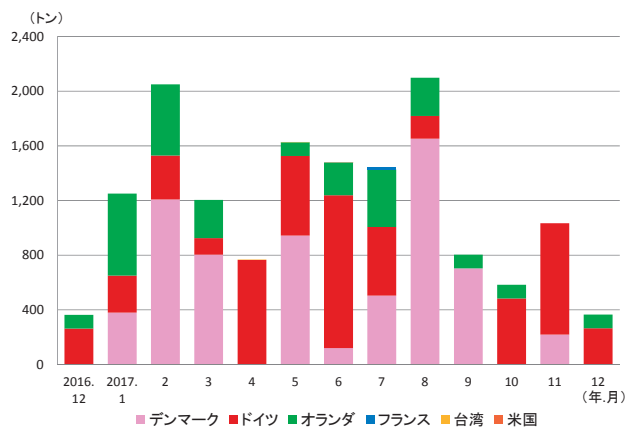
12月の輸入量は前月から大幅に減少

財務省「貿易統計」によると、2017年12月のばれいしょでん粉の輸入量は、366トン（前年同月比0.7%増、前月比65.2%減）と、前月から大幅に減少した（図7）。

輸入先国はドイツおよびオランダで、国別の輸入量は次の通りであった。

ドイツ	266トン
	（前年同月比1.0%増、前月比67.4%減）
オランダ	100トン
	（前年同月同、前月輸入実績なし）

図7 ばれいしょでん粉の国別輸入量の推移



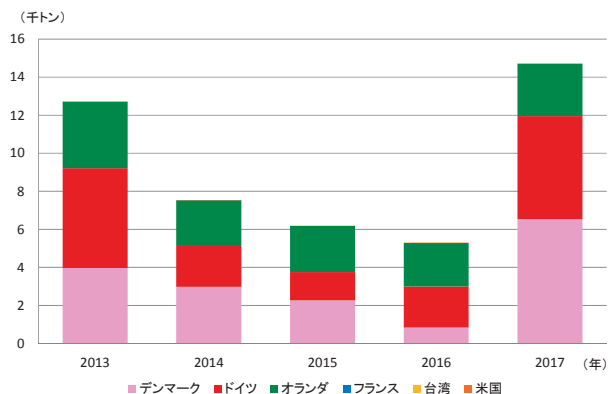
資料：財務省「貿易統計」

注：HSコード1108.13-010、1108.13-020、1108.13-090

2017年1～12月のばれいしょでん粉の輸入量は、前年比2.8倍の1万4712トンとこの5年間で最も多い輸入量となった（図8）。国別の輸入量は次の通りであった。

デンマーク	6536トン（前年比7.8倍）
ドイツ	5413トン（同2.5倍）
オランダ	2740トン（同20.2%増）
フランス	17トン（前年輸入実績なし）
台湾	5トン（前年比55.6%減）
米国	1トン（同1.1%増）

図8 ばれいしょでん粉の国別輸入量の推移(年別)



資料：財務省「貿易統計」

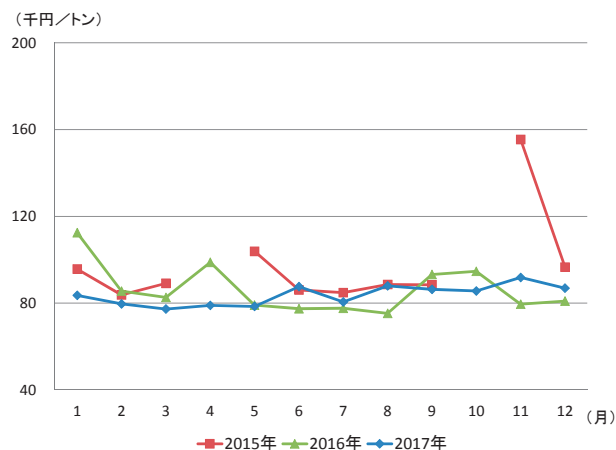
注：HSコード1108.13-010、1108.13-020、1108.13-090

2017年12月の1トン当たりの輸入価格は、8万6928円（前年同月比7.3%高、前月比5.4%安）と、前年同月からかなり大きく上昇した（図9）。

国別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

ドイツ	8万7651円
	（前年同月比6.0%高、前月比5.5%安）
オランダ	8万5010円
	（同11.1%高、前月輸入実績なし）

図9 ばれいしょでん粉の月別輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」

注1：HSコード1108.13-010、1108.13-020、1108.13-090

注2：2015年4、10月のばれいしょでん粉については、輸入量がわずかだったため、価格の推移を見るのに適当ではないことから、グラフへの記載は省略する。

2015年4月：輸入量4トン、1トン当たり50万円
10月：同2トン、同98万円

【でん粉誘導体の輸入動向】

12月の輸入量は前月からやや増加

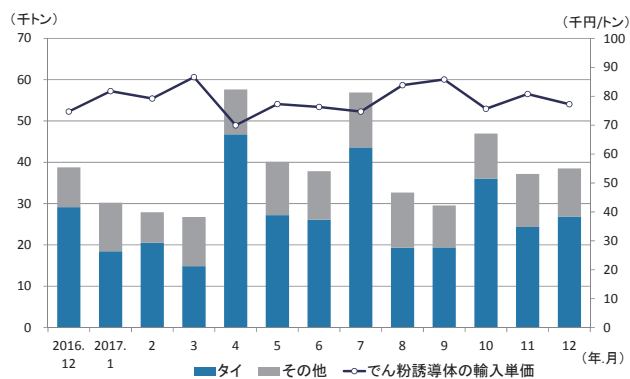
財務省「貿易統計」によると、2017年12月のでん粉誘導体の輸入量は、3万8505トン（前年同月比0.7%減、前月比3.6%増）と、前月からやや増加した（図10）。

でん粉誘導体の輸入先国は18カ国で、最大の輸入先国はタイであった。主要輸入先国からの輸入量は次の通りで、タイが輸入量の約7割を占めており、次いで中国、ベトナムとなっている。

タイ	2万6878トン（シェア69.8%）
中国	2437トン（同6.3%）
ベトナム	1600トン（同4.2%）
豪州	1300トン（同3.4%）
オランダ	1218トン（同3.2%）

2017年12月の1トン当たりの輸入価格は、7万7255円（前年同月比3.5%高、前月比4.4%安）と、前月からやや下落した。

図10 でん粉誘導体の輸入量および輸入価格の推移



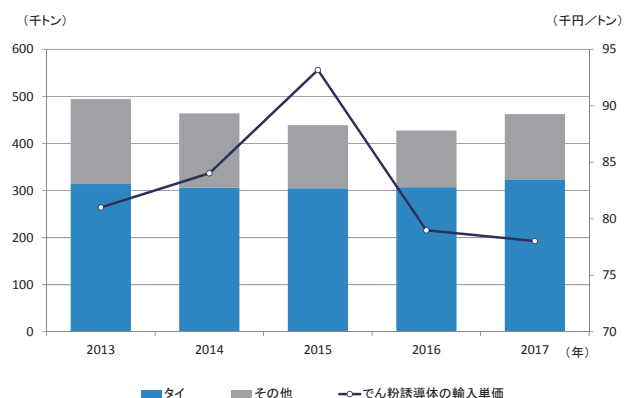
資料：財務省「貿易統計」

注：HSコード3505.10-100

2017年1～12月のでん粉誘導体の輸入量は、前年比8.2%増の46万2377トンとなり、2014年とほぼ同水準の輸入量となった（図11）。

また、同年の1トン当たりの輸入価格は、前年比1.2%安の7万8034円となった。

図11 でん粉誘導体の輸入量および輸入価格の推移（年別）



資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード3505.10-100

【デキストリンの輸入動向】

12月の輸入量は前年同月および前月から大幅に増加

財務省「貿易統計」によると、2017年12月のデキストリンの輸入量は、2360トン（前年同月比2.3倍、前月比3.2倍）と、前年同月および前月から大幅に増加した（図12）。

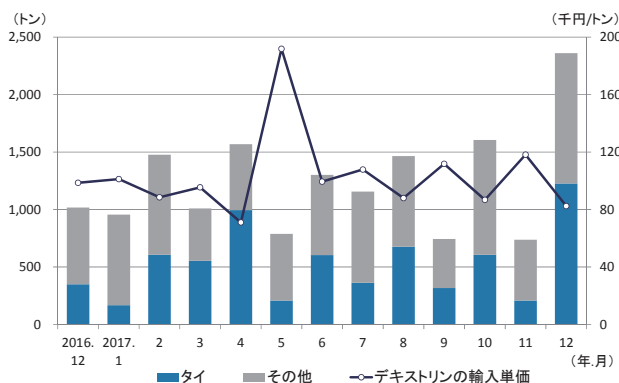
デキストリンの輸入先国は13カ国で、デキストリンの輸入量は、上位輸入先国の数量および各国のシェアも含め、月ごとの変動が大きい。

上位輸入先国からの輸入量は次の通りで、タイが輸入量の過半を占め、次いでマレーシア、ベトナムとなっている。

タイ	1227トン（シェア52.0%）
マレーシア	342トン（同14.5%）
ベトナム	269トン（同11.4%）
中国	122トン（同5.2%）
米国	104トン（同4.4%）

2017年12月の1トン当たりの輸入価格は、8万2467円（前年同月比16.4%安、前月比30.2%安）と、前年同月および前月から大幅に下落した。

図12 デキストリンの輸入量および輸入価格の推移

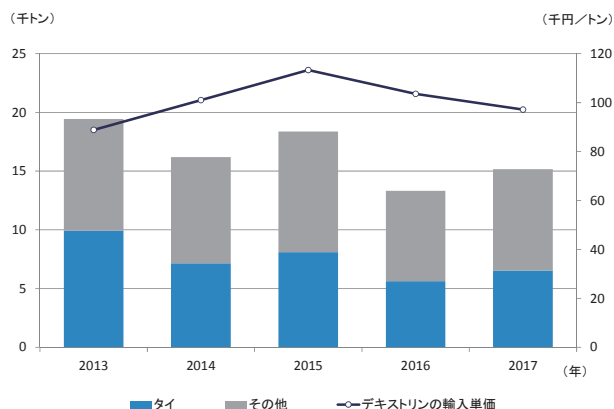


資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード3505.10-200

2017年1～12月のデキストリンの輸入量は、前年比13.9%増の1万5169トンと前年からかなり大きく増加したものの、この5年間で2番目に少ない輸入量となった（図13）。

また、同年の1トン当たりの輸入価格は、前年比6.2%安の9万7157円となった。

図13 デキストリンの輸入量および輸入価格の推移（年別）



資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード3505.10-200

【コーンスターチ用トウモロコシの輸入動向】

12月の輸入量は前月からかなり大きく増加

財務省「貿易統計」によると、2017年12月のコーンスターチ用トウモロコシの輸入量は、20万6693トン（前年同月比10.8%減、前月比25.0%減）となり、前月から大幅に減少した（図14）。

輸入先国は米国、ブラジルおよび南アフリカの3カ国で、輸入量は次の通りであった。

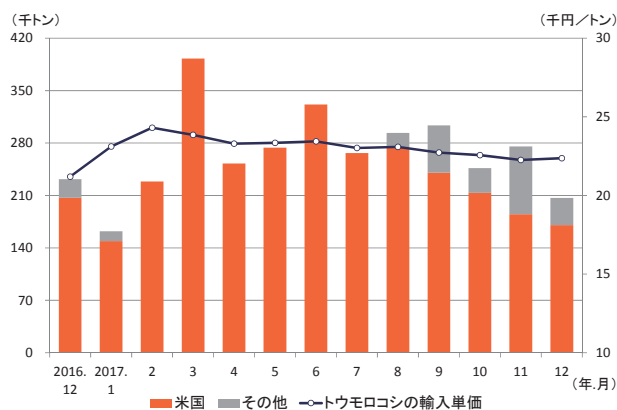
米国	17万317トン
	(前年同月比17.7%減、前月比8.0%減)
ブラジル	2万8371トン
	(同14.7%増、同11.6%減)
南アフリカ	8005トン
	(前年同月輸入実績なし、同86.3%減)

2017年12月の1トン当たりの輸入価格は、2万2558円(前年同月比2.4%安、前月比0.9%高)と、前年同月からわずかに下落した。

国別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

米国	2万2734円
	(前年同月比2.7%安、前月比1.0%安)
ブラジル	2万1876円
	(同3.6%高、同6.1%高)
南アフリカ	2万1238円
	(前年同月輸入実績なし、同0.7%安)

図14 コーンスターチ用トウモロコシの輸入量および輸入価格の推移

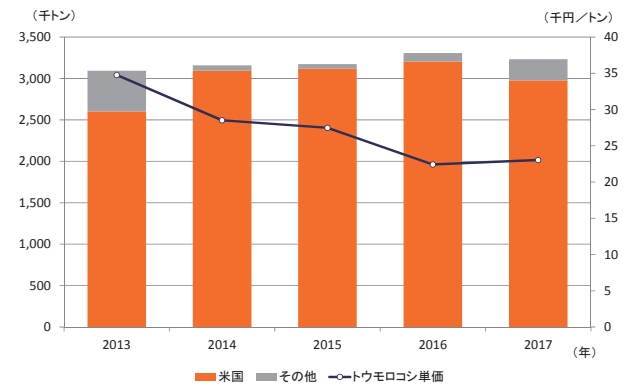


資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード1005.90-091

2017年1～12月のコーンスターチ用トウモロコシの輸入量は、前年比2.2%減の323万3719トンとなり、この5年間で2番目に多い輸入量となった(図15)。

また、同年の1トン当たりの輸入価格は、前年比2.7%高の2万3029円となった。

図15 コーンスターチ用トウモロコシの輸入量および輸入価格の推移(年別)



資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード1005.90-091